



和 総 第 90 号
平成 19 年 4 月 26 日

国土交通省道路局長 様

北海道和寒町長 伊 藤 昭



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成 19 年 4 月 2 日付、国道企第 114 号で通知のありました標記の件について、別紙
のとおり提出いたします。

(総務課まちづくり推進係)

中期的な計画の作成にあたっての意見

意見者：北海道 和寒町長 伊藤 昭宣

○重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・長寿社会に対応した歩行者への安全対策＝北海道は冬期の積雪があり、冬期間の歩道の除雪による歩行空間の確保
- ・景観形成と土地の有効活用のための無電柱化の推進及び景観とマッチした道路・歩道の整備
- ・誰が見ても判りやすいアクセス看板及び観光地へアクセスする道路の整備
- ・各主要施設（空港等）への道路ネットワークの整備
- ・災害による通行止めにより孤立する集落の解消と緊急輸送路の整備及び冬期通行止めの解消
- ・事故多発交差点などの改善
- ・大型車の過積載（騒音・CO2 排出量の増大）の防止対策
- ・国道と連結する道々の整備
- ・地球温暖化対策としての環境負荷の少ないエネルギーの導入促進
- ・道路運行のスピードアップのための高速道路網の整備

○効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・適切なメンテナンスによる橋梁等道路構造物の延命化の推進
- ・具体的な目標を設定した道路整備に重点的に予算配分を行い、早期完工を目指す。
- ・コスト削減方策及び技術の研究、利用者の理解が得られる範囲でのコストの削減

○その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

- ・高速道路の通行料を ETC 利用者の割引きだけでなく、一般の利用者にも拡大して一般国道から高速道路への通行を促して、需給のバランスを調整する。
- ・地域住民やボランティアによる沿道空間を利用した花壇やフラワーポットなどでの景観形成の推進
- ・都市部での公共交通機関の利用促進
- ・車内からのポイ捨て防止対策の推進